

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 発行/2019年 9月 6日

さあ変えよう、私たちの声と行動で

核兵器のない世界実現のために署名を

9月6日 北海道原水協6・9行動

気温が27度と蒸し暑い昼時間に、大通公園でくつろぐ札幌市民と観光客に、ヒバクシャ国際署名と3000万署名をよびかけました。募金をと財布を出す方が何人もいて、被爆者援護連帯募金が2120円寄せられました。北見から参加した青年は、募金をもらったのは初めての経験で感動したと話していました。

原水爆禁止世界大会の様子や被爆者の証言を紹介したり、子どもたちに戦争のない核兵器のない平和な世界を私たちは手渡す責任があると、青年が訴えました。『なくそう 核兵器』のリーフが好評でした。



世界大会報告会 / 北見

9月3日の報告会、北見・網走から参加した6人は何回も集まって作り上げたパワーポイントを使って報告しました。70人が参加、核廃絶への草の根の力をいっそうと固めあう場となりました。



(網走から駆けつけて報告する村椿さん)

「国と国で言い争いや暴力でなく、学校でもそうだけれど、話し合いで解決してほしい。友だちに話したい」と、お母さんに感想を読んでもらってほっとしていました。(小学3年生)

現地に行って被爆者だけでなく本当にたくさんの人が核兵器なくそうとしていることがわかった！被爆者が生きているうちに廃絶したい。行動しなければと思いました。(高校1年・坂井里緒さん) ⇒報告会が始まる前に参加者に署名をお願いしていました。



子どもたちの未来に一核兵器のない、戦争のない世界を！

2020年版のちひろカレンダー取り扱いが始まりました。

A2版・絵7枚 卸 値 1030円
頒布価格 1400円+税(送料別)
25本以上は送料無料です。

『被災地へカレンダー贈呈』募金にもご協力下さい

今日は胆振東部地方を襲った北海道地震から1年。被災者救援・復興がまだまだ進んでいません。去年は全国から寄せていただいた募金で、11月に厚真町に150本のちひろカレンダーを届けました。町役場で宮坂町長と懇談し(写真右)、仮設住宅を訪問してちひろカレンダーを手渡し、「ほー嬉しいね。ちひろは大好き」など、とても喜んでもらいました。

